

大学院集中講義

プロテオミクス実験法・同実習

新興分野人材養成「ナノテク・バイオ・IT 融合教育プログラム (NaBiT)」
生命科学系集中講義

9月6日(月) ～ 9月11日(土)

授業は午前 10:00 から開始します。

各日の午前中は講義, 午後は実習の予定です。

別途, 他大学に開放している「プロテオミクス実験法」が 8 月末にあります。
それと時間・場所を間違えないようにしてください。

ポストゲノムの時代を迎え, プロテオミクス研究においてますます主要な解析手法になりつつあるタンパク質の質量分析法と X 線結晶構造解析について最新機器を用いた実験法の講義と実習を行います。

質量分析法, X 線構造解析法をそれぞれ 3 日間ずつ計 6 日間行います。

講義室と主な内容

X 線結晶構造解析 (理学部 C104 号室, N-BARD RI センター-L302 号室)

① タンパク質の結晶化, ② X 線回折実験, ③ 電子密度図の表示

質量分析法 (理学部 A017 号室, N-BARD 遺伝子実験施設 201 号室)

① 電気泳動ゲルからの試料調製, ② 質量分析装置の使用法

担当および問い合わせ先

X 線結晶構造解析

片柳 克夫 (大学院理学研究科・数理分子生命理学専攻)

kkata@sci.hiroshima-u.ac.jp ; 内線 7388 ; 居室 A216

質量分析法

泉 俊輔 (大学院理学研究科・数理分子生命理学専攻)

sizumi@sci.hiroshima-u.ac.jp ; 内線 7435 ; 居室 C305

履修を希望する学生は 8月20日(金)までにもみじに登録してください。

講義コード : Q6036001

(初日の集合場所は午前 10 時に A017 号室です。)